

2月の消防広報重点事項

発行 平成31年1月11日
盛岡市危機管理防災課
編集 盛岡中央消防署

●平成30年の火災・救急の状況について

1 火災の状況

平成30年中の盛岡市における火災件数は36件で、前年に比べ6件減少しています。

また、火災による死者数は4人で、前年に比べて2人増加しています。

火災原因は、「放火・放火の疑い」による火災が6件で最も多く、次いで「こんろ」、「ストーブ」、「電気装置」の順となっています。

	平成30年	平成29年	比較増減
火災件数	36	42	-6
死者	4	2	+2
負傷者	12	7	+5

平成30年				平成29年			
火災原因		件数	割合(%)	火災原因		件数	割合(%)
第1位	放火・放火の疑い	6	16.7	第1位	ストーブ	5	11.9
第2位	こんろ	4	11.1	第2位	配線器具	4	9.5
第3位	ストーブ	3	8.3	第3位	たばこ	3	7.1
第3位	電気装置	3	8.3	第3位	こんろ	3	7.1

2 救急の状況

平成30年中の盛岡市における救急出動件数は11,676件で、前年に比べ825件増加しています。

また、救急搬送人員は10,918人で、前年に比べ816人増加しています。

これは、市民の26.9人に1人が救急隊によって搬送されたこととなります。

	平成30年	平成29年	比較増減
救急出動件数	11,676	10,851	+825
救急搬送人員	10,918	10,102	+816

3 過去の5年間の火災件数及び救急出動件数の推移

	26年	27年	28年	29年	30年
火災件数	56	47	46	42	36
救急出動件数	10,336	10,308	10,661	10,851	11,676

● 消防団に入団しましょう！

消防団員を随時募集しております。消防団員は、「自らの地域は自ら守る！」という精神に基づき、日頃は様々な職業に就きながら、災害発生時には真っ先に駆けつけ、消防・防災の第一線を担う活動をしています。

☆ 消防団とは

消防団は、消防署と共に火災や災害への対応や予防啓発活動などを行う、消防組織法に基づいた消防組織です。

☆ 消防署と同じ消防機関

消防団は消防署と同じ消防機関です。消防署は、常勤の職員が常時消防業務に専念しているのに対し、消防団は日頃各々の職業（サラリーマン・自営業等）に専念し、災害等の際には消防団員としてその対応に当たるのが一番の違いです。また、平時においても、災害に備えての訓練や予防広報、所有機材の整備点検等にも従事します。

☆ 消防団員はどれくらいの人数？

市内では、平成30年4月1日現在で1,141人、うち女性消防団員75名が地域のために活動しています。（全国：約86万人）

☆ 火事や災害が起きたら、消防団はどんな活動をするの？

消防隊員と協力して消火活動を行ったり、風水害等の際は、水位の警戒や土のう積みのほか、様々な災害対応を行います。

☆ 災害時以外にも活動はあるの？

災害対応のための訓練、機材の整備点検や、住宅用火災警報器の普及活動や防火訪問等の予防広報等、災害時以外にも地域のための活動を行っています。

☆ 訓練等はいつ行っているの？

消防団員は、仕事が休みの日や、仕事の終わった後などに集まって訓練等を行っています。

〈お問い合わせ先〉

盛岡市総務部危機管理防災課 消防対策室

盛岡市盛岡駅西通一丁目27番55号

Tel・Fax：019-626-7404 Mail：shoubou@city.morioka.iwate.jp



● 平成30年12月中の火災3件の内訳

- | | | |
|--------|-------|----------------------|
| 12月11日 | 中太田官台 | 住家1棟、非住家2棟全焼及び車両1台焼損 |
| 12月21日 | 下飯岡 | 住家1棟全焼、負傷者2名 |
| 12月30日 | 羽場 | 住家1棟全焼及び住家1棟部分焼 |